

最初に配った資料のミスを正すとともに、練習を始めた頃とは見違えるほど上達してしまっただ合唱のレベルに合わせ今回発音の表記を全面的に改訂しました。

最も大きく変わったのは、

(1) 当初のコメントの中でも触れていました“便宜的にフランス語のようなりエゾン風の表記”を厳格なドイツ式に改めました。子音を母音と極力離してはっきりと発音するようにします。当初は難しいのではとも思っていたのですが、今なら十分に修正が可能ですので「せっかく覚えたのに～」といわないで是非チャレンジしてください。

それ以外にも細かな修正点がいくつかあります。

(2) スタカート時に子音がどちらに付くのかは韻の問題もあり厳格に区別できるよう『・』で単語中を区切りました。

(3) 語尾の『b』は【ブ】で統一しました。

(4) 母音と母音に囲まれた『s』はほんの軽く【ズ】と濁らせました。

(5) 『e』の長母音はドイツ語だけでなくラテン語も狭く鋭く(イーっぽく)発音しますが、ラテン語の方は明確に長母音と判断できる部分のみ「い」と表記しました(ドイツ語も同じ)。

(6) おそらくは楽譜の誤植と考えられる部分の歌詞を修正し二重下線を引きました。

(7) 可能な限り逐語訳を見直しましたが、まだ5~22番は完全ではありません。どなたか完成させてくれるとうれしいです。特に中世高地ドイツ語に関しては文献が少なく正確な訳は不明な点が多いです(manda liet とか chumet など)。

念のために再度確認しますが、打ってある“カタカナ”はそのまま日本語のカナではありません。特に下記の表記に関しては発音が変わっている(子音のみ)ことを注意ください。

カナ	ブ	ク	ド	グ	ル	ム	ン	プ	る	ヴ	ス	ト
発音	b	c	d	g	l	m	n	p	r	v	s	t
カナ	ブゥ	クゥ	ドォ	グゥ	ルゥ	ムゥ	ヌ	プゥ	ルゥ	ヴゥ	スゥ	トォ
発音	bu	cu	do	gu	lu	mu	nu	pu	ru	vu	su	to

また、厳密には、

que はクヰェ、qui はクヰイ、quo はクヰォ、 となりますが、読みやすさを考慮し、クヰェ、クヰイ、クヰォと表記してあります。正しい発音を心にとめておいてください。

さらに、表記上区別はしていませんが、ドイツ語の語尾等にあるアクセントのない『e』や『r』はほとんどの場合「あいまい母音」で発音してください(「er。」とか「en。」など)。